

各県だより

このコーナーでは、各都道府県組合から寄せられた、全国の組合、ホール等による各種の社会貢献・寄付活動を毎月紹介しています。

各都道府県組合による社会貢献活動

寄付／寄贈

青森

小・中学生の剣道大会に支援金

青森県遊技業協同組合(若林浩司理事長)は2024年12月12日(木)、弘前市内の陸奥新報社で「りんごの郷 鷹揚旗剣道錬成会」の運営支援金を贈呈した。2015年大会から行っているもので、新型コロナウイルス禍で大会が中止になった年を除いて今回で9回目。

贈呈式では、大会を共催する陸奥新報社の三上社長に対し、同県遊協若林理事長が「子どもたちにとって剣道を通しての出会いがあり、県外の人には青森を知ってもらふ機会にもなっており、是非協力させていたいただきたい。」と述べ、運営支援金を手渡した。



岩手

年賀シール貼付作業で福祉施設に支援金を贈呈

岩手県遊技業協同組合(工藤嘉理理事長)は2024年12月12日(木)、県内4カ所の社会福祉施設にそれぞれ支援金の贈呈を行った。

同県内の店舗では、正月三が日の来店客に年賀シールを貼付したヤクルト飲料を年賀景品として無料配布しており、社会福祉施設への発注は今回で22回目。支援金は、発注本数の確定を受けて各施設に作業報酬と寄付金を合わせて贈呈している。

2024年12月5日(木)には、工藤理事長とヤクルト関係者が盛岡市内のワークショップを訪れ、施設の方々に挨拶するとともに、貼付作業をしている利用者へ声をかけを行った。



児童養護施設に募金と児童図書を寄贈 子ども食堂への食糧品も

岩手県遊技業協同組合は2025年1月30日(木)、盛岡市内の組合会議室において児童養護施設に対するチャリティ募金等の贈呈式と、子ども食堂に対する食糧品の贈呈式を行った。

贈呈式では、工藤理事長から児童養護施設の代表に募金と児童図書30冊分の目録を手渡したほか、高原仙一青年部会長が子ども食堂の代表に米160kgなどの食糧品の目録を贈呈した。募金は県遊協が毎年開催しているチャリティゴルフ大会の参加者から寄せられた浄財で、児童図書贈呈はファン感謝イベントの付帯事業として、さごう西武とブックオフの協力を得て実施した。

また、子ども食堂への食糧品の贈呈は青年部の社会貢献事業として実施しているもので、今回で3回目。同青年部では、福祉施設の子ども達とともにクリスマス慰問、マナー食事会、わんこそば大会等の活動を実施している。



山形

「警察書道コンクール」に協賛金50万円を支援

山形県遊技業協同組合(井上静夫理事長)は2024年12月1日(日)、山形県警察が主催する「警察書道コンクール」に共催として協賛金を支援した。

コンクールは、犯罪や交通事故等の被害に遭わないためのキーワードを課題とした書道を県民から募るもので、山形市内で行われた表彰式では、県警本部長、公安委員長による表彰のほか、井上理事長が受賞者2名に特別賞を授与した。席上、県警本部長からは、共催という形での支援を行った同県遊協に感謝の意が述べられた。



岡山

桃太郎愛のともしび基金に寄付金を寄贈

岡山県パチンコ・パチスロ業協同組合(千原行喜理事長)は

2024年12月16日(月)、岡山県福祉基金(桃太郎愛のともしび基金)に寄付を行った。

岡山県庁で行われた贈呈式では、基金の代表を務める伊原木隆太岡山県知事に千原理事長から「組合員の思いをお届けに来ました。皆さまのためにお役に立てください。」と寄付金を贈呈。伊原木県知事からは、千原理事長に対して感謝状が手渡されるされるとともに、「設立当時から継続してご寄付をいただきありがとうございます。子どもの貧困対策や障害者の自立支援に大切に使用させていただきます。」との謝辞があった。



イベントの協賛／参加

広島

児童養護施設を
クリスマス慰問

広島県遊技業協同組合(延

川章喜理事長)青年部会は、2024年12月10日(火)、広島市内の児童養護施設にクリスマス慰問を実施し、支援金のほか、80人分のお菓子セツトとヤクルト1000本を寄贈した。

青年部会では例年、広島県内の児童養護施設に青年部会員が訪問して、マジックショーやお菓子の提供を実施し、子どもたちのふれあいの場を設けている。



各支部組合／ホール企業
組合員ホールによる
社会貢献活動

顕彰／表彰／感謝状授与

青森

防犯婦人部の活動服寄贈で
外ヶ浜警察署から感謝状

青森県遊技業防犯協力会青森支部は2025年1月29日(水)、外ヶ浜警察署から防犯広報活動

に協力したとして、警察協力団体感謝状が授与された。同支部では、本年度、外ヶ浜地区防犯協会から「防犯婦人部の活動服が古くなり、新しい活動服を購入したいのでご支援願えないか。」との相談を受け、地域防犯に貢献したいとの思いから活動服20着を寄贈している。

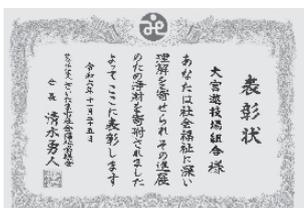
外ヶ浜警察署で行われた贈呈式では、青森支部の秋元採圭支部長が白川隆康警察署長から感謝状を授与された。



市社会福祉協議会
会長表彰を受賞

埼玉

埼玉県遊技業協同組合傘下の
大宮遊技場組合は2024年11月25日(月)、さいたま市民会館おおみや大ホールで開催された「令和6年度さいたま市社会福祉大会」の式典の席上、地域社



会福祉の進展に貢献したとして、さいたま市社会福祉協議会会長表彰を受賞した。

寄付／寄贈

青森

少年非行防止チームへ
ジャンパー等を寄贈

青森県遊技業防犯協力会の西北五支部は2024年11月26日(火)、鯉ヶ沢地区少年非行防止JUMPチームにジャンパー等の寄贈を行った。

鯉ヶ沢警察署で行われた寄贈式では、林成鎬支部長が同連絡会の加藤隆之会長に「今回の寄贈を機に、活動をさらに広げてほしい。」と述べ、たうえで、「鯉ヶ沢地区JUMPチーム」の名前が入ったジャンパー10着のほか、帽子20個、腕章20本の計13万円



相当を寄贈。加藤会長からは林支部長に同会長と警察署長の連名による感謝状が授与された。

特殊詐欺被害防止ロゴ入り ボックスティッシュを寄贈

青森県遊技業防犯協力会の西北五支部は2024年12月13日(金)、五所川原地区防犯協会に「特殊詐欺被害防止ロゴ入りボックスティッシュ」を寄贈した。

五所川原警察署で行われた寄贈式では、林成鎬支部長が「被害防止に役立ててください。」と述べ、地区防犯協会の須郷副会長にボックスティッシュ1000個を寄贈。須郷副会長からは「受け取った人が、身近に置いてこのロゴを目にしてもらえば。」と感謝の言葉が語られた。



子ども食堂に パック飲料を寄贈

埼玉県遊技業協同組合(趙顕

埼玉

洙理事長)傘下の上尾遊技業組合と同防犯協力は2024年11月27日(水)から29日(金)にかけて、社会貢献活動の一環として、桶川市内で子ども食堂を運営する桶川市社会福祉協議会と北足立郡伊奈町で子ども食堂を運営する伊奈町社会福祉協議会、さらには上尾市内で子ども食堂を運営する民間ボランティア団体に対し、活動物品としてパック飲料をそれぞれ寄贈した。



子ども食堂に パック飲料を寄贈

埼玉県遊技業協同組合傘下の上尾遊技業組合と同防犯協力は2024年12月4日(水)、社会貢献活動の一環として、上尾市内で子ども食堂を運営する民間ボランティア団体に活動物品を寄贈した。当日は、事務局がホールから預

かったパック飲料を団体の代表に手渡し、同団体の代表からは「いつも沢山のご支援をいただきありがとうございます。」とお礼の言葉が述べられた。



社会福祉施設等に クリスマスプレゼント

埼玉県遊技業防犯協会傘下の岩槻・蓮田地区防犯協力は2024年12月16日(月)、社会福祉活動の一環として、同防犯協会による助成と組合員各ホールから持ち寄ったおもちゃ、菓子、飲料などを児童養護施設などにクリスマスプレゼントとして寄贈した。

同協力会によるクリスマスプレゼントは、地区組合傘下のホール及び埼玉東部ヤクルト販売(株)、かぞヤクルト販売(株)の協賛で行っているもので、今年で27回目。寄贈された品々はクリスマス会などで活用され、関係者からは「毎年こうして沢山のプレゼントをいただき、ありがとうございます。」



子ども食堂を支援

と感謝の言葉が語られた。

埼玉県遊技業協同組合傘下の大宮遊技場組合と同防犯協会及び浦和西遊技業組合、同防犯協力は2024年12月27日(金)、さいたま市中央区で子ども食堂を運営、活動する民間ボランティア団体に活動物品を寄贈した。

当日は、事務局職員2人が埼玉県立小児医療センター6階で活動している「ドナルド・マクドナルド・ハウスさいたま」を訪れ、ヤクルト等の支援物品を寄贈した。支援物品は病気の子どもとその家族のために活用される。



社会福祉協議会に 寄付金を寄贈

埼玉県遊技業協同組合傘下の上尾遊技業組合と同防犯協力は2024年12月11日(水)、上尾市・桶川市・伊奈町の各社会福祉協議会に対し寄付金を寄贈した。

当日は、組合長ほか事務局が2市1町の3行政庁等を訪問、各社会福祉協議会の会長に寄付金を手渡した。

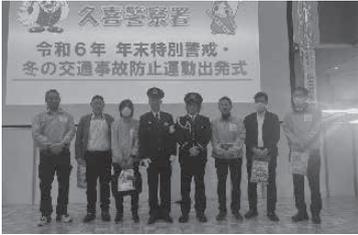


イベントの協賛／参加

年末特別警戒出陣式に出席
啓蒙品の協賛も

埼玉県遊技業協同組合傘下の久喜遊技業組合と同防犯協力会は2024年11月30日(土)、久喜市内で開催された久喜警察署主催の「令和6年度年末年始特別警戒・冬の交通事故防止運動出陣式」に参加するとともに、啓蒙品の協賛を行った。

当日は、声優の森川智之さんが久喜警察署の一日警察署長に任命され、モラージュ菖蒲店で各種防犯団体、交通関係団体等とともに防犯グッズ等を配布するなど、犯罪被害防



止、交通事故防止等を店舗来店者に呼び掛ける活動に参加した。

防犯キャンペーンに協賛

埼玉県遊技業防犯協力会の浦和地区遊技業防犯協力会は2024年12月17日(火)、浦和警察署主催の歳末防犯キャンペーンに協賛するとともに、キャンペーン活動に参加した。

JR浦和駅東口で行われた歳末防犯キャンペーンには、自治会や地元の高校生等が多数参加。パランピック金メダリストの金子和成さんが1日浦和警察署長に任命され、年末に向け増加する特殊詐欺等の犯罪被害防止を呼び掛けた。同遊技業防犯協力会では、チラシとともに配布したフリードクリップの啓発品に協賛した。



少年野球教室を開催

埼玉県遊技業協同組合傘下の上尾遊技業組合と同防犯協力会は2024年12月1日(日)、上尾

市民球場で埼玉ヤクルト販売(株)、ヤクルト球団の協賛による少年野球教室を開催した。

当日は、上尾市、桶川市、伊奈町のスポーツ少年団から計24チームが参加し、東京ヤクルトスワローズの小森航太郎内野手やOBの指導を受けた。同組合では、「父兄や少年野球教室関係者からの反響も大きく、子どもたちの今後の学校生活やクラブ活動の一助になれば」とし、今後も継続していきたい意向を示している。



少年野球教室を開催

埼玉県遊技業協同組合傘下の岩槻・蓮田地区遊技業防犯協力会は2024年12月7日(土)、蓮田市の野球場において、埼玉ヤクルト販売(株)とヤクルト球団の協賛による少年野球教室を開催した。

当日は、蓮田市内の少年野球5チーム約60名のほか、コーチや父兄、さらに市長、市教



育長、市議会議長など多数が参加。子どもたちは、ヤクルトスワローズの現役バッテリーコーチとOBの内藤尚行氏の指導を受けた。

少年野球教室を開催

埼玉県遊技業協同組合の大宮遊技場組合と同防犯協力会は2024年12月14日(土)、大宮市の野球場で、埼玉東部埼玉ヤクルト販売(株)、ヤクルト球団の協賛による少年野球教室を開催した。

当日はさいたま市スポーツ少年団の14チーム175名に加え、組合員、スポーツ少年団役員、父兄ら多数が参加。子どもたちは東京ヤクルトスワローズの岩田幸宏外野手のほか、OBの八重樫幸雄、芹沢真矢両氏による熱心な指導を受けた。

同組合では「今回が初めての野球教室だったが、父兄や少年野球教室関係者からの反響も大きく、子どもたちの今後の野球の励みとなれば」と、今後も継続していく考えを示している。

